

アドベンチャーコネクト沖縄開催について



株式会社 JTB総合研究所

www.tourism.jp

令和元年 5月 17日

アドベンチャーツーリズムとは：

アドベンチャーツーリズム（以下 AT）は、自然や異文化といった軸ではエコツーリズムやグリーンツーリズムと共に通項を持つものの、レジャーとしての「楽しみ」の要素が中核にあるため、観光客が自らより積極的にお金を費やす魅力があり、市場も拡大している。

また AT 顧客は東京・関西圏等の大都市圏でのショッピング等のいわゆるモノ消費ではなく、多様な自然、アクティビティや地域の人々との異文化体験等のコト消費を通じた自身の自己実現・内的成長を目的としているため、大都市圏より地域での消費割合が大きい上に、その滞在期間は平均して 14 日間程度といわれ、地域経済活性化に大きく貢献すると期待されている。

[参考]Outdoor Recreation Jobs and Economic Impact of 2016

アウトドア・レクリエーション産業（≒AT 関連産業）が米国全体の雇用や経済に大きなインパクトを与え、今後の経済成長に重要な産業と位置づける米国政府により“Outdoor Recreation Jobs and Economic Impact of 2016”が 2016 年 12 月にオバマ前大統領により署名、法制化。国を挙げてアウトドア・レクリエーション産業を育成・強化を進めており、2018 年 9 月に発表した中間進捗レポートでもその経済効果は拡大を続いているとしている。



ATTA (Adventure Travel Trade Association) とは：

アドベンチャーツーリズムの持続的な発展を目標として様々なネットワークやソリューションの提供を行っていくことを目的とした団体。100ヶ国 1400 会員からなる世界最大の AT 推進団体。各国・地域のメディア、政府観光局、観光協会、DMO、ツアーオペレーター、アウトドアメーカー等の会員で構成される。



アドベンチャーコネクトとは：

ATTA と地域が連携して開催する、アドベンチャートラベル関連事業者間の情報交換・ネットワーキングを目的としたイベント。欧米を中心（米国、カナダ、英国、ドイツ、ノルウェー、フィンランドなど）に 40 回の開催実績があり、日本では、北海道、長野で 2017 年、2018 年に開催。2019 年は沖縄と九州、東京で開催予定。



初来沖予定の ATTA シャノン CEO、ジェイク・アジア統括部長



他県で開催されたアドベンチャーコネクトの様子

アドベンチャーコネクト沖縄開催について

1. 沖縄県での開催意義と目的：

沖縄県への入域観光客数は 2018 年度に 999 万 9,000 人を記録し、ベンチマークとするハワイと拮抗する中、沖縄県として、今後は観光客の平準化、滞在日数の延伸、一人当たり消費額の増大、受入体制の強化、安全・安心・快適な観光づくり、観光人材の育成・確保、多様化するニーズへのきめ細やかな対応等を最重点課題として取り組み、サステナビリティを重視しながら、より高単価かつ長期滞在顧客へのマーケティングを強化していく必要がある。

AT 市場は欧米を中心として、49 兆円の規模を持つといわれ、長期滞在・高単価・サステナビリティを重視する AT 市場への取組みは、今後の観光を通じた沖縄地域経済活性化への波及効果が高いと想定される。

沖縄県関係者が、本イベントを通じて AT 市場全体像、旅行者の特徴、最新動向などを把握し、その市場性を認識し、本イベントに先立ち沖縄を視察した ATTA 幹部の所見を基に、今後の沖縄県としての、サステナビリティを重視した欧米を中心とした長期滞在・高単価市場取組への方向性の示唆を得ると同時に、同市場への取組意向を持つ官民の関係者間の情報交換及びネットワーク構築を促進する。

また、本イベントは ATTA の WEB サイト等にも ATTA 公式イベントとして掲示されるため、AT ディスティネーションとしての沖縄県の認知度向上などのメリットも期待できる。

2. 共催 株式会社 JTB 総合研究所、株式会社 JTB 沖縄

3. 後援 沖縄県、（一財）沖縄観光コンベンションビューロー、日本政府観光局

4. 協力 環境省沖縄奄美自然環境事務所

5. 日時 令和元年 5 月 29 日（水）13:00～16:00

6. 場所 那覇市 ロワジールホテル 那覇 1 階

7. 参加 県内関係者 70 名程度 ※定員に達した場合は申込をお断りする場合がありますのでご了承ください (自治体、県内観光協会、DMO、大学、県内エコツーリズム事業者、その他観光事業者・団体等)

8. 次第（案） ※調整中のため変更可能性あり

<同時通訳にて進行> 司会：JTB 沖縄 片瀬

12:30- 開場

13:00-13:05 主催者挨拶 株式会社 JTB 総合研究所 交流戦略部長山下

13:05-13:10 主要来賓・ATTAA 紹介

13:10-13:25 沖縄県と AT 市場との親和性 JTB 総合研究所 交流戦略部長山下

13:25-13:45 ・ATTAA 講演① シャノン CEO

・ATTAA ボードメンバーと ATTAA の自己紹介

・AT 市場の定義、概要と今後の方向性

13:45-14:10 ・ATTAA 講演② ジェイク・アジア統括部長

・海外エリアでの ATTAA 取組事例紹介

14:10-14:30 <コーヒーブレイク>

14:30-14:50 国内他エリアでの取り組み事例 JTB 総合研究所 主任研究員・AT 推進責任者國谷

14:50-15:10 質疑応答

15:10-15:20 閉会あいさつ 株式会社 JTB 沖縄社長杉本

15:20-16:00 ネットワーク構築、名刺・情報交換会

(※希望者・事前申込者のみ 17:00-19:00 意見交換会：会費 5,000 円)